

# みんなでチャレンジ！ 仕事と育児・家庭を 両立しやすい職場づくり



子どもたちが親の職場を見学する「子どもお仕事参観日」。働くパパ・ママに触れる機会は、親子の絆を深め、新たなコミュニケーションを生み出すとともに、職場と家族の交流により、仕事と育児・家庭の両立支援の意識醸成につながります。



## 社会福祉法人こひつじ会 こひつじ保育園（秋田市）

業種／医療・福祉 従業員数／27名

<https://sites.google.com/site/kohitsujiakita/>

(社福)こひつじ会は、入園中はもちろん卒園後も園と子どもたちが信頼関係を築けるよう、子どもたち自身が自信を持てる保育を行っています。

参観日の参加者：8名

### 当日のスケジュール

9:30	集合
	自己紹介
10:00	餅つき体験
11:00	メッセージ記入



### 皆に自己紹介

朝のお祈りが終わった保育園に、子どもたちがやってきました。皆の前で、1人ずつ自己紹介。園児の皆よりお兄さんな子どもたちを、先生たちが一緒になって笑顔で迎えてくれました。

### 餅つきをしよう！

自己紹介が終わったら、クラスごとに玄関前のスペースに移動。今日の大イベント、餅つきの始まりです！園児の皆と一緒にわくわくしながら、福田副園長先生から餅つきの心得を聞きました。



## できあがりは？

餅つきでは普通のお米と少し違うお米を使います。つく前に、あつあつのお米を試食した子どもたちはどう感じたかな？先生たちが奮闘しながらついたお餅を、子どもたちも仕上げにぺったん！



## お母さんへメッセージ

餅つきの後は、お母さんの職場内を見学しました。同僚の先生からのお話を聞いて、お母さんたちのお仕事を想像した子どもたち。最後に今日の感想を書いてプレゼントします。メッセージを読んで、お母さんに笑顔があふれました。

## 保護者から

- ・保育園という仕事柄、先輩の先生方からは仕事の面、子育ての面両方で教わることが多いです。
- ・子どもの用事で休みをもらうことも。休むとどうしても負担になってしまうところがありますが、園長先生、副園長先生を含め周りの先生方からフォローしてもらっています。自分も園の家族として受け入れてもらっていると感ぜますね。



## 職場から

- ・参観日の取組は、子どもにとって貴重な体験。自分の親の職業を見る機会というのは、実際なかなかないのではないのでしょうか。
- ・従業員への両立支援としては、制度面というより、気持ちの面で気をつかわなくて良いという話をしています。今後も、これまで支援を受けた人がこれからの人を支えていけるよう、つないでいければと思っています。

